

事業名	「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」																												
会議名	様々な問題を抱える高等専修学校生が社会人として定着するための地域ネットワークシステム構築事業 第3回情報共有ネットワーク構築分科会																												
開催日時	2020年12月22日(火) 15時15分～15時50分																												
場 所	大阪技能専門学校 第2情報室 (大阪府岸和田市神須屋町413)																												
出席者	<p>①情報共有ネットワーク構築分科会構成員(委員)</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>前川委員</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>千代田委員</td> </tr> <tr> <td>英風女子高等専修学校</td> <td>西口委員</td> <td>東朋高等専修学校</td> <td>岡崎委員</td> </tr> <tr> <td>若者サポートステーションやまと</td> <td>原田委員</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計5名)</p> <p>②事務局</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>三浦</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計1名)</p> <p>③オブザーバー</p> <table border="0"> <tr> <td>ボデーショップ岩本</td> <td>岩本委員</td> <td>(株)日本トラフィックサービス</td> <td>広末委員</td> </tr> <tr> <td>アリバ有限会社</td> <td>細田委員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>有末</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>松長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計5名)</p> <p style="text-align: right;">(参加者合計 11名)</p>	大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員	英風女子高等専修学校	西口委員	東朋高等専修学校	岡崎委員	若者サポートステーションやまと	原田委員			大阪技能専門学校	三浦			ボデーショップ岩本	岩本委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員	アリバ有限会社	細田委員			大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長
大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員																										
英風女子高等専修学校	西口委員	東朋高等専修学校	岡崎委員																										
若者サポートステーションやまと	原田委員																												
大阪技能専門学校	三浦																												
ボデーショップ岩本	岩本委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員																										
アリバ有限会社	細田委員																												
大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長																										
議題等	<p>《会議の目的》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最終成果物作成までの具体的なタイムスケジュールを全体に周知・確認する。</li> <li>・今年度最終成果物である情報収集データベースシステムの具体的な運用方法や周知・配布方法について検討・協議する。</li> </ul> <p>《次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 総括挨拶</li> <li>3. 事業進捗状況説明</li> <li>4. 本会議の具体的な活動の協議・検討 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 各校の現状報告</li> <li>2) 生徒個人カード運用について</li> <li>3) 生徒個人カードの保管および配布方法について</li> </ol> </li> <li>5. その他 意見交換</li> <li>6. 諸連絡・今年度成果報告会について</li> <li>7. 閉会</li> </ol>																												

議題等

《議事内容》

《議事内容》

1. 開会

- ・幹事校総括の前川委員より開会宣言。

2. 総括挨拶

- ・今年度の今後の流れと最終成果物の作成のタイムスケジュールを幹事校総括の前川委員より説明と報告を行う。  
併せて本会議が最終会議であることを伝え本事業への各委員の惜しみない協力に対して感謝の意思を伝えた。

3. 事業進捗状況説明

- ・事務局より本会議の目的と最終成果目標について説明し今回の議事進行について簡単に確認する。

4. 本会議の具体的活動の協議・検討

1) 各校の現状報告

- ・各校の現在の生徒の様子や、学校行事などの問題点について情報交換する。また、あわせて新型コロナウイルスに関しての対応状況など意見交換を行う。

2) 生徒個人カード運用について

- ・生徒個人カードの具体的運用方法について検討・協議した。  
システムの概要及びローカル及びクラウド環境についてそれぞれメリット・デメリットを事務局より説明した。  
具体的にはシステム及びデータを「ローカル管理」で各校のコンピュータで管理するのか「クラウドで管理」するのかそれぞれのメリット・デメリットを踏まえ検討・協議した。

3) 生徒個人カードの保管および配布方法について

- ・今後のシステムの普及方法について検討・協議した。  
事業終了後の配付方法について、どのような形が望ましいか検討した。

5. その他 意見交換

- ・本事業最終年度にあたり、事業進行の大きな障壁となった「新型コロナウイルス」の影響について各校意見交換を行った。さらには、終息の見通しの立たない状況での次年度の不安要素についても意見交換を行う。

6. 諸連絡・今年度成果報告会について

- ・本年度開催予定の「成果報告会」について現時点で決定している日時を周知し、報告方針について全体に伝え確認した。

議題等

《各委員からの意見》

4 議事内容の具体的協議・検討

1) 各校の現状報告及び今年度の生徒の様子

【大阪技能専門学校】

相変わらず感じられるのは、現在もまだ学校に馴染めていない生徒が多くいるように思われます。

また、我々から見てみると生徒同士のかかわりが少なく関係も薄いような気がします。

一つ原因として考えられるのはやはり今年度「新型コロナウイルス」の影響で休校期間があるなど、一番生徒同士のかかわりが持ちやすい学校行事がほとんどできなかったことが上げられると思います。

この傾向は生徒同士のかかわりに留まらず、我々教員との係わりにも影響しており関係性が薄くなっているように思われます。このことは生徒を指導していく上で大きな障壁となっていると思われます。

(有末オブザーバー)

【英風女子高等専修学校】

前回の会議の後、保護者会を開催することができた。

その中で、議案として上がったのは学校行事が予定どおり進行できていない事に関する保護者の心配であった。

特に大きな議案となったのは、修学旅行の件であった。例年では6月に実施していた行事であるが、今年度は〈新型コロナウイルス〉の影響で休校措置や行事の開催見直しを迫られる中で実施することができなかった。

学校側としても、高校生最大のイベントであり生徒たちも楽しみにしている行事であることから何とか開催時期等を検討してきたが、終息の見えない事態の中でなかなか決断できずにいた。

しかし保護者の意見も「何とか開催してほしい」という声が多数あり2月に延期措置で様子を見るということで結論を得た。

他校も実施を延期している学校が多く安心材料となった。

(西口委員)

【東朋高等専修学校】

今年度の状況で各行事が出来ない事は本校において最も頭を悩ませている要因になっている。本校の大きな特色の一つとして上げられるのは授業の中に様々な行事を取り入れ、生徒たちの関係性を構築した教員とのつながりも形成していくというスタイルである。

各行事を全員で目標を一つに定め成功させてゆく中で生徒一人一人が成長していくことを教育目標としている。今年度に関しては、その行事がほとんどできていないという現状である。この事は、本校教育活動に大きな影響を与えており、在校生に何とか元の楽しく有意義な学校生活を過ごさせてやりたいと思う。

(岡崎委員)

議題等

2) 生徒個人カード運用について

- ・それぞれの特徴は理解できたが、実際今後運用する際の維持管理についても併せて考えていく必要があるのではないか。(前川委員)
- ・細かい費用に関しては、導入する各校がどの程度まで情報ネットワーク等が整備されているかにもよりますが、校内でネットワークがすでに整い各教員がコンピュータを扱える環境にあるとして今回システム会社に確認したものを説明します。

「ローカル管理の場合」

システム自体を運用するコンピュータが1台必要である

(最近「ラズベリーパイ」というプログラミングに利用できるものがあり代用すればコンピュータよりも費用は安く抑えられる。1万円程度)

導入の際には、ある程度の知識と技術が必要となる。外注した場合は手数料が発生する。

(本事業採用のシステム会社の概算では2～3万円程度)

「クラウド管理の場合」

各校のインターネットの整備状況にもよる。新たにクラウドで管理するためにはサーバーの管理料が発生する。

月額で2から3千円程度からあるがこれについても費用は様々ある。

※詳しくは別途「生徒個人データ管理システムについて」を参照 (事務局)

- ・最近の運用方法で行くと本校もそうであるが「クラウド」を利用して「ブラウザで運用して行くのが良いのではないのでしょうか。その方が運用はしやすいと思います。

しかし、先ほどの説明での「第三者による不正利用」などのセキュリティリスクを考えると「ローカル管理」の方が安全な気がします。これも一概には言えないですが各校の状況により心配な面がありますね。

(西口委員)

3) 生徒個人カードの保管および配布方法について

- ・最近の状況をみるとクラウドでの運用の方が便利であるよう思われます。また、配布等のことも考えた場合、やはり「クラウド」にした方が配布しやすいのではないのでしょうか (西口委員)

- ・配布の際にクラウドを利用するにはそのための環境を整える必要があり、事業終了後も前述のサーバー管理料など発生する可能性があります。

これに関しては、予算の関係上確認の必要があると思われます。

事務局の方から文科省の事業担当者に以下の2点について確認いただきたい。

①当初予算に入っていない事業終了後の発生費用についてはどのように扱えばよいか。

②本事業の成果物の周知・普及の期間に関して期限をつけることは可能か。例えばクラウドの場合「公開期間限定」とするような場合。

<p>議題等</p>	<p>※会議終了後文科省回答</p> <p>①予算変更については必要であれば対応します。(要見積り)但し、全体の20%を超えないようにして頂きたい。</p> <p>②成果物に関しては周知・普及が前提であるということ踏まえ判断頂きたい。</p> <p>5 その他 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度に関しては我々高等専修学校に限らず学校現場では休校や行事の中止・延期などかなりの影響が出たのではないのでしょうか。終息の見通しの立たない現状で次年度どの様になるのでしょうか。<span style="float: right;">(事務局)</span></li> <li>・実際に今年度、生徒たちはかなりの影響を受けていると思います。特に感じられるのは新入生と進路を控えた3年生への影響が懸念されます。 各校いかがでしょうか。<span style="float: right;">(千代田委員)</span></li> <li>・やはり、生徒絵の影響は大きいと感じられます。やはり本校でも1年生のつながりの薄さと3年生が大変です。なんとか彼らにも通常の在校生と同じレベルの生徒指導や学校生活、進路指導が出来ないものかと教職員も頑張ってはくれています。 いかんせん世の中全体が新型コロナウイルスに対応しなければいけない現状なので。<span style="float: right;">(西口委員)</span></li> <li>・本校でも状況は各校と変わりません。ただ特に本校では、先述したように学校行事を中心にして教育活動を充実させようというスタイルなので今年度の影響は他校より大きかったと言えるかもしれません。<span style="float: right;">(岡崎委員)</span></li> </ul>
------------	---

## 職業スキルアップカリキュラム構築分科会

事業名	「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」																										
会議名	様々な問題を抱える高等専修学校生が社会人として定着するための地域ネットワークシステム構築事業 第1回職業スキルアップカリキュラム構築分科会																										
開催日時	2020年10月21日(水) 15時55分～16時30分																										
場 所	大阪技能専門学校 会議室 (大阪府岸和田市神須屋町 413)																										
出席者	<p>①職業スキルアップカリキュラム構築分科会構成員(委員)</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">大阪技能専門学校</td> <td style="width: 25%;">前川委員</td> <td style="width: 25%;">大阪技能専門学校</td> <td style="width: 25%;">千代田委員</td> </tr> <tr> <td>英風女子高等専修学校</td> <td>西口委員</td> <td>東朋高等専修学校</td> <td>岡崎委員</td> </tr> <tr> <td>ボデーショップ岩本</td> <td>岩本委員</td> <td>(株)日本トラフィックサービス</td> <td>広末委員</td> </tr> <tr> <td>アリバ有限公司</td> <td>細田委員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>若者サポートステーションやまと</td> <td>原田委員(リモート参加)</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計8名)</p> <p>②事務局</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">大阪技能専門学校</td> <td style="width: 50%;">三浦</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計1名)</p> <p>③オブザーバー</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">大阪技能専門学校</td> <td style="width: 25%;">有末</td> <td style="width: 25%;">大阪技能専門学校</td> <td style="width: 25%;">松長</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(計2名) (参加者合計11名)</p>	大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員	英風女子高等専修学校	西口委員	東朋高等専修学校	岡崎委員	ボデーショップ岩本	岩本委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員	アリバ有限公司	細田委員			若者サポートステーションやまと	原田委員(リモート参加)			大阪技能専門学校	三浦	大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長
大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員																								
英風女子高等専修学校	西口委員	東朋高等専修学校	岡崎委員																								
ボデーショップ岩本	岩本委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員																								
アリバ有限公司	細田委員																										
若者サポートステーションやまと	原田委員(リモート参加)																										
大阪技能専門学校	三浦																										
大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長																								
議題等	<p>《会議の目的》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年構築したスキルアップカリキュラムを実際に使用した授業での改善点などを検証評価し今年度最終で完成させる。</li> <li>・インターンシップ実施の報告及びその際に参加した生徒にアンケートを作成させ効果及び内容を検証する。</li> </ul> <p>《次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 総括挨拶</li> <li>3. 事業進捗状況説明</li> <li>4. 今年度の具体的活動の協議             <ol style="list-style-type: none"> <li>1) スキルアップカリキュラムの実施状況の報告</li> <li>2) 高等専修学校アンケートの実施依頼</li> </ol> </li> <li>5. 本日の振り返りと次回分科会における議事内容確認</li> <li>6. その他 意見交換</li> <li>7. 諸連絡・今年度タイムスケジュールについて</li> <li>8. 閉会</li> </ol>																										

《議事内容》

1. 開会

- ・幹事校総括の前川委員より開会宣言。

2. 総括挨拶

- ・幹事校総括の前川委員より今年度全体の簡単な流れと予定を報告。  
今年度最終年度の報告とリモート会議での参加について報告があった。

3. 事業進捗状況説明

- ・事務局より昨年度よりの進捗状況を報告の後、本年度目標の確認を行う。  
「本年度目標」①高等専修学校生に適したジョブカードの作成。  
②スキルアップカリキュラムの実証及び改善点の検討。  
③インターンシップの実施及びアンケートの活用と考察

4. 今年度具体的活動の協議

1) スキルアップカリキュラムの実施状況の報告

今年度、大阪技能専門学校にて「スキルアップカリキュラム」の教材を使用してキャリア授業給お行っている。担当教員から実施状況や成果の検証について報告を行い全体に周知した。  
また、課題に関して検討・協議する。

2) 高等専修学校アンケートの実施依頼

昨年、協力校3校に対し行った在校生の進路に関するアンケートについて、今年度も実施し生徒の状況と効果的なキャリア教育の参考事象とするべく協力要請することを全会一致で決定した。

5. 本日の振り返りと次回分科会における議事内容確認

- ・本日の議案と検討内容を取りまとめ、全体で確認する。  
また、次回の会議までにアンケートの集計結果をもとに簡単に考察を行えるようお願いする。

6. その他 意見交換

- ・次回までに各校にて「生徒アンケート」を実施すること。それらの実施方法や集計方法について再確認する。

7. 諸連絡・今年度タイムスケジュールについて

事務局より、次回会議開催予定について調整を全委員に行った。

8. 閉会

<p>議題等</p>	<p>《各委員からの意見》</p> <p>1) スキルアップカリキュラムの実施状況の報告</p> <p>【大阪技能専門学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、本校では昨年本分科会で構築して頂いた「スキルアップカリキュラム」を使用し2年生に行っています。その中で何点か気になったことを挙げさせていただきます。</li> </ul> <p>1点目は説明の文章ですが、これに関しては我々教員が指導しながら行う教材になります。その形式で行うのであれば、内容記述に関しては「できるだけポイントを絞り簡潔な表現にさせていただけるとありがたいです。</p> <p>出来れば箇条書きなどであればそれについて我々で補足説明を行いながら授業を進行することができます。</p> <p>2点目は課題に関して生徒がまとめたり確認するような作業スペースを増やしてもらえればと思います。説明を聞くだけでなく板書を写したり確認問題をする事で、さらに理解が深まると考えます。</p> <p>また、問題に取り組むことで生徒たちの達成感にもつながるのではないかと思います。</p> <p>3点目は本校の生徒だけではないと思われませんが、授業の中で「ビジネスマナー」と「敬語について」を特に重視しています。この分野をもう少し充実させてもらえればと思います。</p> <p>例えば【ワーク】の「する」の尊敬語・謙譲語・丁寧語をそれぞれ記入させる課題ですがこれを文章のような形にする、組み合わせを考えさせるなどによって実際の場面での使用感を学習出るのはないかと思います。</p> <p style="text-align: right;">(松長委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的な意見をありがとうございます。今年度、更にこれらの意見をもとに再構築し更に生徒に理解しやすく、わかりやすい指導所になるよう改善したいと思います。これ以外にも何かお気づきの点があれば意見をいただきたく思います。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(原田委員)</p> <p>2) 高等専修学校アンケートの実施依頼</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年本校で2年生3年生に対して実施した「進路アンケート」ですが特に2年生向けアンケートの（設問8-1）の問題のように少し文章のわかりづらいものがありましたので再度全体で確認をした方がよいと思われます。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(松長委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次回アンケートを行っていただく際に、生徒から内容に関する質問や記述に関する質問があれば留意頂き、次の分科会に提案して頂きたいと思えます。よろしくお願いたします。</li> </ul> <p style="text-align: right;">(事務局)</p>
------------	--



《決定事項や成果・課題・問題点など》

- ・スキルアップカリキュラムの内容の検討について  
今回の授業担当者の意見をもとに、再構築する。ただ、講義を聞いて学ぶという形ではなく、ワークブック的な生徒自身が自分たちで作成していく様な方向を目指す。
- ・高等専修学校アンケートの実施依頼  
次回会議までに協力校3校に「アンケート」の実施を依頼。  
次の分科会までに集計が間に合うよう調整し、議案とする。

《会議風景》



議題等

事業名	「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」																																			
会議名	様々な問題を抱える高等専修学校生が社会人として定着するための地域ネットワークシステム構築事業 第2回職業スキルアップカリキュラム構築分科会																																			
開催日時	2020年11月25日(水) 15時55分～16時30分																																			
場 所	大阪技能専門学校 会議室 (大阪府岸和田市神須屋町413)																																			
出席者	<p>①職業スキルアップカリキュラム構築分科会構成員(委員)</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>前川委員</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>千代田委員</td> </tr> <tr> <td>英風女子高等専修学校</td> <td>西口委員</td> <td>東朋高等専修学校</td> <td>岡崎委員</td> </tr> <tr> <td>ボデーショップ岩本</td> <td>岩本委員</td> <td>(株)日本トラフィックサービス</td> <td>広末委員</td> </tr> <tr> <td>アリバ有限会社</td> <td>細田委員</td> <td>岸和田公共職業安定所</td> <td>小川委員</td> </tr> <tr> <td>若者サポートステーションやまと</td> <td>原田委員</td> <td></td> <td>(計9名)</td> </tr> </table> <p>②事務局</p> <table border="0"> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>三浦</td> <td>(計1名)</td> </tr> </table> <p>③オブザーバー</p> <table border="0"> <tr> <td>岸和田市立久米田中学校</td> <td>佐々木委員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大阪技能専門学校</td> <td>有末</td> <td>大阪技能専門学校</td> <td>松長</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>(計3名)</td> </tr> </table> <p>(参加者合計13名)</p>	大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員	英風女子高等専修学校	西口委員	東朋高等専修学校	岡崎委員	ボデーショップ岩本	岩本委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員	アリバ有限会社	細田委員	岸和田公共職業安定所	小川委員	若者サポートステーションやまと	原田委員		(計9名)	大阪技能専門学校	三浦	(計1名)	岸和田市立久米田中学校	佐々木委員			大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長				(計3名)
大阪技能専門学校	前川委員	大阪技能専門学校	千代田委員																																	
英風女子高等専修学校	西口委員	東朋高等専修学校	岡崎委員																																	
ボデーショップ岩本	岩本委員	(株)日本トラフィックサービス	広末委員																																	
アリバ有限会社	細田委員	岸和田公共職業安定所	小川委員																																	
若者サポートステーションやまと	原田委員		(計9名)																																	
大阪技能専門学校	三浦	(計1名)																																		
岸和田市立久米田中学校	佐々木委員																																			
大阪技能専門学校	有末	大阪技能専門学校	松長																																	
			(計3名)																																	
議題等	<p>《会議の目的》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前回の会議で意見のあった「副教材」の記載内容について意見交換し再構築する。</li> <li>・今年度新たに協力校3校で実施したアンケートの集計結果を周知しその傾向などの検証結果を全体で協議する。</li> </ul> <p>《次第》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会</li> <li>2. 総括挨拶</li> <li>3. 事業進捗状況説明</li> <li>4. 今年度の具体的活動の協議       <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 各協力校の今年度の進路決定の現状報告</li> <li>2) 高等専修学校アンケートの考察</li> <li>3) 「副教材」記載項目の検証</li> </ol> </li> <li>5. 本日の振り返りと次回分科会における議事内容確認</li> <li>6. その他 意見交換</li> <li>7. 諸連絡・今年度タイムスケジュールについて</li> <li>8. 閉会</li> </ol>																																			